

報道資料

奈良県
大淀町
近畿日本鉄道株式会社

～県内で初めて、近鉄がメガソーラー発電所を大淀町福神地区に建設予定～
奈良県・大淀町・近鉄等によるメガソーラーを活用した
再生可能エネルギーの高度利活用の検討を行う
「(仮称)花吉野ガーデンヒルズ(大淀町福神地区)における
再生可能エネルギー高度利活用検討会」を設立！

1 メガソーラー発電所建設について

近畿日本鉄道株式会社（以下「近鉄」という。）は、花吉野ガーデンヒルズ（大淀町福神地区）内の自社所有地約6haに、約3メガワット（3,000kW）のメガソーラー発電所を建設し、平成25年度中の発電をめざします。年間約3百万kWhの発電量を見込み、一般家庭約900世帯分の年間消費電力量に相当します。

今回の近鉄の計画は、奈良県内初のメガソーラー発電所建設計画になります。

本年7月から施行された国の再生可能エネルギー固定価格買取制度により発電した電気は全量売電する予定です（詳細は別紙のとおり）。

2 周辺施設との連携などについて

花吉野ガーデンヒルズ（大淀町福神地区）内に建設するメガソーラー発電所から、周辺の公共施設が、緊急時に電力供給を受けることなどを検討し、安心・安全のまちづくりにつなげます。

3 「(仮称)花吉野ガーデンヒルズ(大淀町福神地区)における再生可能エネルギー高度利活用検討会」の設立について

◇内容

10月上旬を目途に標記検討会を設立し、花吉野ガーデンヒルズ（大淀町福神地区）をモデルに、メガソーラー、電気自動車、スマートハウスなどを活用した住宅団地におけるエネルギーの高度利活用や、緊急時のエネルギー対策等について検討します。

◇構成団体

奈良県、大淀町、近畿日本鉄道株式会社、関西電力株式会社、日産自動車株式会社 外で構成予定

平成24年9月19日

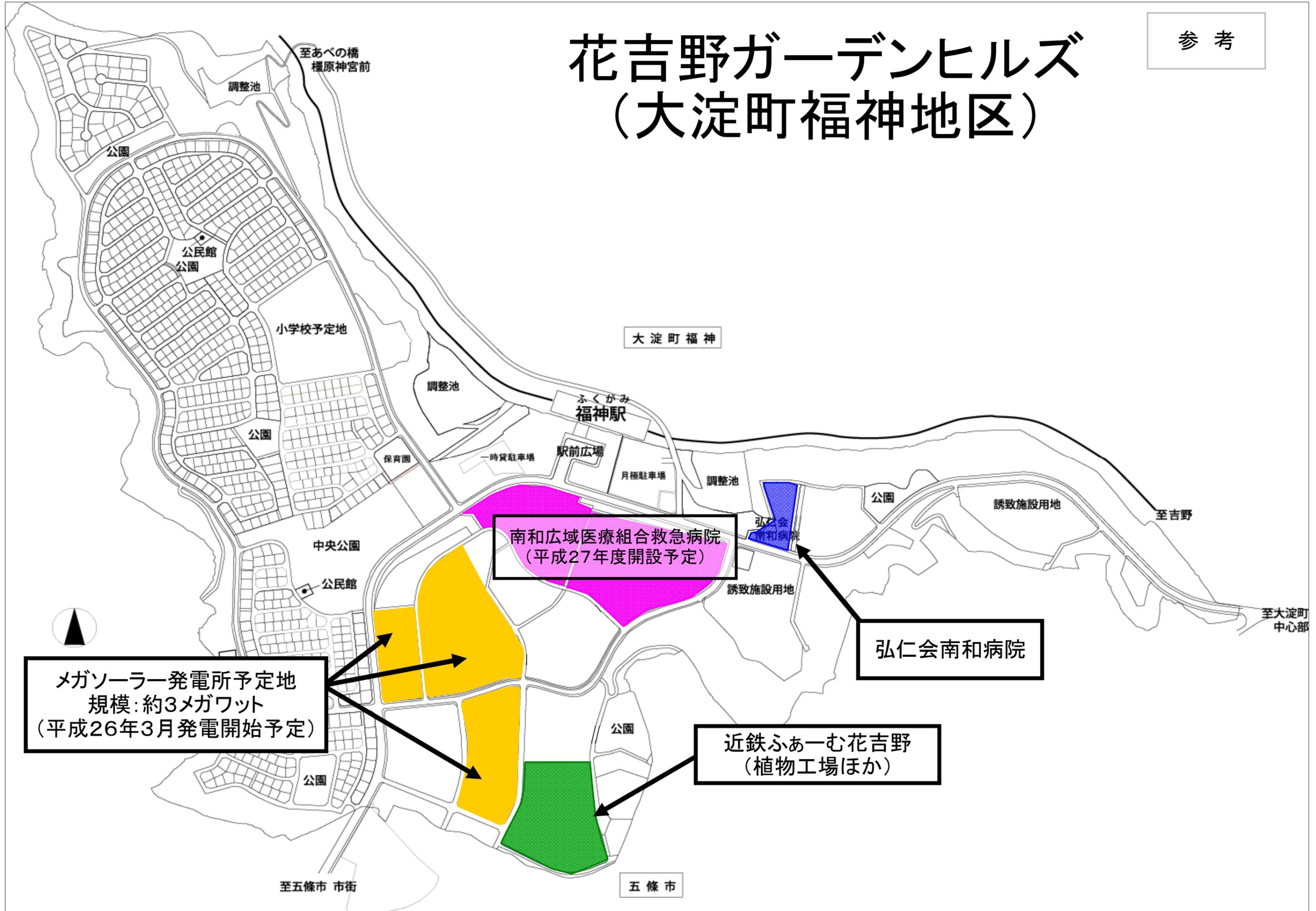
花吉野ガーデンヒルズにおけるメガソーラー事業について

(所在地)	奈良県吉野郡大淀町 花吉野ガーデンヒルズ内
(面積)	約6ha
(発電容量)	約3,000kW
(着工予定)	平成25年9月
(発電開始予定)	平成26年3月
(年間売上予想)	1億2,000万円

(参考) 花吉野ガーデンヒルズの概要

- ・街びらき 平成11年5月
- ・事業主体 近畿日本鉄道株式会社
- ・全体面積 103ha
- ・入居済戸数 304戸 (平成24年8月末日現在)
- ・主な施設 近鉄ふぁーむ 花吉野 (平成24年7月生産開始)
メガソーラー発電所 (平成26年3月発電開始予定)
南和広域医療組合救急病院 (平成27年度開設予定)
医療法人弘仁会南和病院 (平成15年1月開院)
- ・交通 鉄道: 近鉄吉野線「福神」駅前 (大阪阿部野橋駅から特急54分、急行62分)
自動車: 南阪奈道路 葛城インターから約18km
京奈和自動車道 五條北インターから約5km

花吉野ガーデンヒルズ (大淀町福神地区)



メガソーラー発電所予定地
規模: 約3メガワット
(平成26年3月発電開始予定)

南和広域医療組合救急病院
(平成27年度開設予定)

弘仁会南和病院

近鉄ふぁーむ花吉野
(植物工場ほか)

